河南図書館新聞

かなんとしょかんしんぶん

2026年
11月1日発行
読書月間だよ！！

おりひめ号

第９回 河南図書館大賞 ノミネート作品 発表

みなさん、こんにちは。1年ぶりの河南図書館新聞です。

暑すぎた夏も過ぎ、ようやく秋の気配も深まり涼しくなってきました。あったかくして、のんびり読書するのに良い季節です。

それでは、今年で９回目を迎える『河南図書館大賞』を発表します。河南図書館が所蔵する本の中から「図書館職員が今１番読んでほしい本」をピックアップして、各部門４冊をノミネート作品としました。

スタッフおすすめ作品を読んで【本】の世界を冒険してみませんか。

「静かだけど、冒険中。」
2026読書週間標語

児童書部門

◆もしも桃太郎のおばあさんがマッチョだったら
◆ようかいのもり たぬきクリニック
◆ばんごはんえき
◆えがないえほん

ＹＡ部門

◆アカネヒメ物語
◆二番目のフローラ上・下

小説部門

◆あの日の交換日記
◆魔法律学校の麗人執事
◆探偵小石は恋しない
◆ミツバチの教科書

一般書部門

◆倚りかからず
◆人類が消えた世界
◆クローバー
◆1分小説



◆20歳の自分に教えたい 第二次世界大戦

おりひめの

あったかいモノが、おいしい季節になってきました。

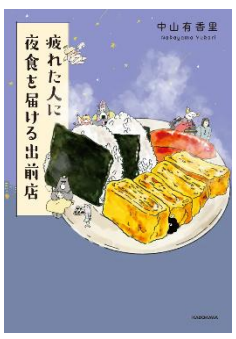
ゆっくりとした時間と、おいしいモノをおともに、読書はどうでしょう？

「う～ん、そんな時間はないなぁ」なんて言わずに、一息入れるついでで構いません。ちょっとしたスキマ時間、ホット珈琲などのあったかい飲み物　1杯飲み終わるまで。片手に本を持ってくつろぎませんか？

【おいしい和歌山】地元和歌山への愛がたくさんつまってます。おいしいモノがいっぱいあるので、目からもおいしいを感じてください。

【疲れた人に夜食を届ける出前店】には、あったかくておいしそうなイラストとレシピがのってます。こんな出前があったらいいなと読むたび思う、そんな1冊。

『食べるたのしみ』田辺聖子さんは、「うまいもの食べなきゃ働く気ぃおこらへん」らしいです。春夏秋冬のおいしいモノがいただきながら、おいしい本を片手に読書の秋たのしんでみませんか♪



河南図書館 人気ランキング

一般書編

東野圭吾の本をはじめ　映画化、ドラマ化された原作本、直木賞・本屋大賞等の受賞作品も大人気！

1 **暁星**



大臣が衆人環視の場で殺された。逮捕された犯人の手記と現場にいた作家の書く小説。「真実」と「創作」ふたつの物語が描き出す「事件の真相」とは！？

2 **汝、星のごとく**



瀬戸内の島で育った高校生の少女と転校してきた少年。惹かれ合いすれ違い、そして成長していく。せつない愛の物語。

3 **ねことじいちゃん**



妻に先立たれ、猫のタマと二人暮らしの大吉じいちゃん。いつまでも元気で長生きしてね♪ とほっこりする作品です。

児童書編

「しずくちゃん」や「つかめ！理科ダマン」シリーズも大人気だよ！

1 **おべんとうバスのかくれんぼ**



おべんとうのおかずたちが　かくれんぼ。おにのみかんちゃんは全員みつけられるかな？

2 **こどもかいぎ**



今日の会議は「怒られたときはどうしたらいいか」
こどもだって真剣に考えているんです！！

3 **クジラがしんだら**



おおきなクジラが沈んできたら…。海の底でいのちをつなぐ深海のいきものたちの物語。

ヒトは、本を読まねば
サルである

『毎日読みたい365日の広告コピー』より

おりひめのつぶやき

「ことばって難しい」

ひとつひとつのことばに意味があって、ことばの使い方、話し方、聞き方で印象が変わる。

迷ったり、悩んだりして立ち止まってしまった時には、誰かのことばがヒントになるかも？

図書館には、たくさんのことばが本棚で皆さんを待っています。

『ことばがきみのはねになる』今年のこども読書週間の標語にあるように、だれかの羽になれるような、素敵なことばをさがしていきたい。

「本当にことばって難しい…」日々、修行の図書館職員です。



宝島の海賊たちが盗んだ財宝よりも、本には多くの宝が眠っている

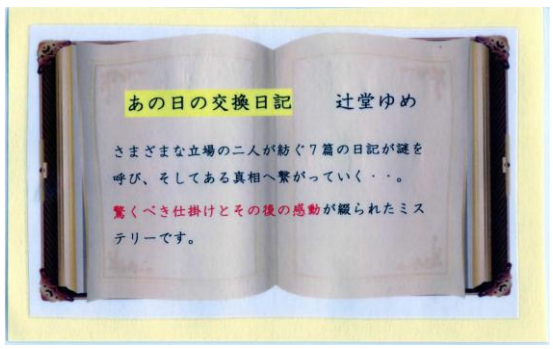
ウォルト・ディズニー

POP つくってみました！

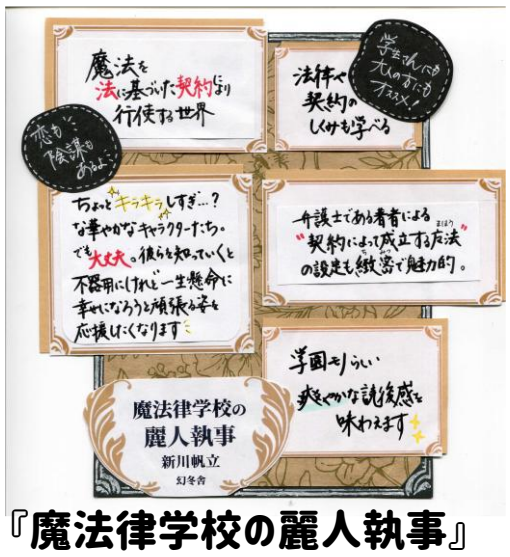




小説部門



『あの日の交換日記』
辻堂ゆめ



『魔法律学校の麗人執事』
新川帆立



『探偵小石は恋しない』
森バジル

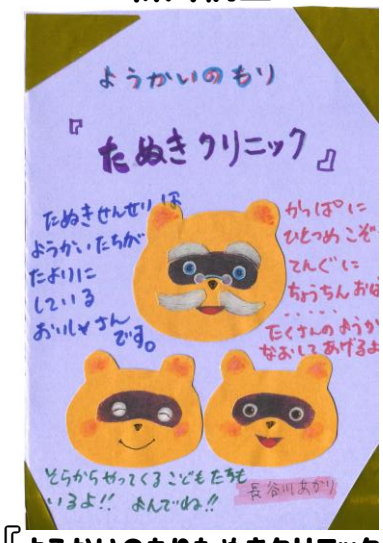


『小さな家のローラ』
ローラ・インガルス・ワイルダー

児童書部門



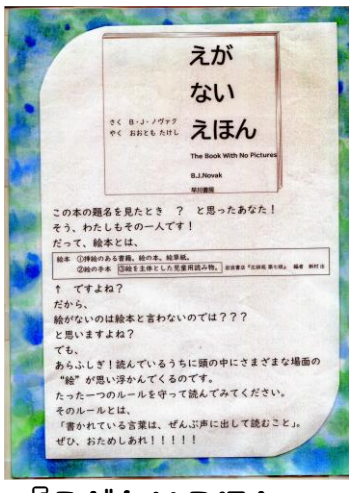
『もしも桃太郎のおばあさんがマッチョだったら』
柳田理科雄



『ようかいのもりたぬきクリニック』
長谷川あかり

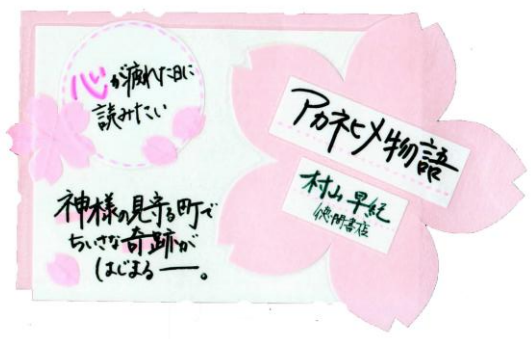


『ばんごはんえき』
石崎なおこ

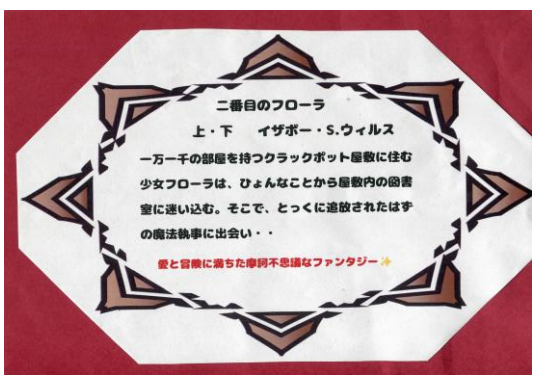


『えがないえほん』
B.J.ノヴァク

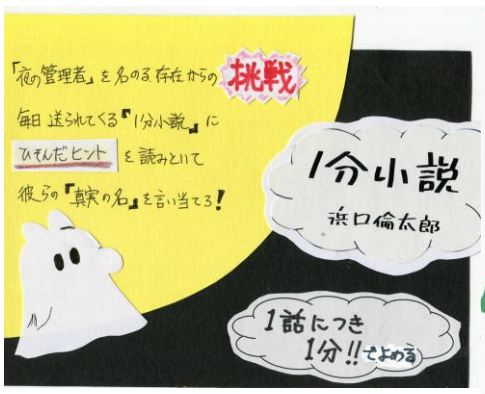
YA 部門



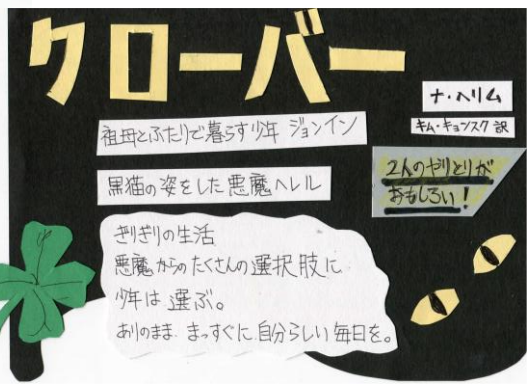
『アカネヒメ物語』
村山早紀



『二番目のフローラ上・下』
イザボー・S.ウィルス

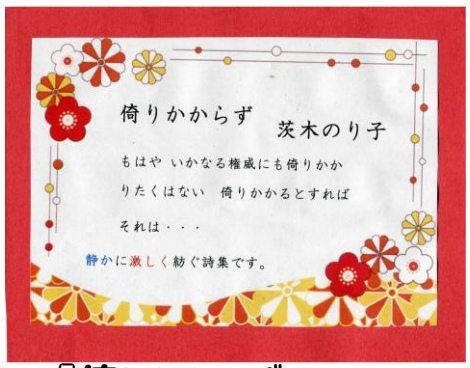


『1分小説』
浜口倫太郎

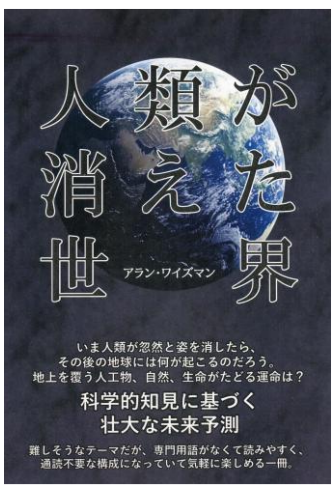


『クローバー』
ナヘリム

一般書部門



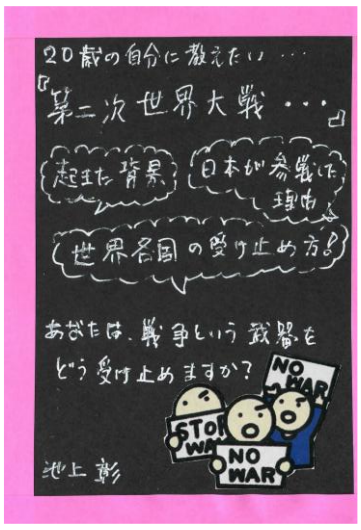
『倚りかからず』
茨木のり子



『人類が消えた世界』
アラン・ワイズマン



『ミツバチの教科書』
フォーガス・チャドウィック他



『20歳の自分に教えたい第二次世界大戦』
池上彰